

# 高機能遮熱ゴムチップ

高機能ゴムチップ舗装は従来品の弱点であった蓄熱性を改善したゴムチップ舗装材です。  
クッション性・透水性はそのまま、従来のゴムチップを遮熱型ゴムチップとしたことで、太陽光を反射させ、日当たりの良い場所にて子供達が裸足で安全に歩行する事が可能となります。  
また、従来のゴムチップ舗装材の上にオーバーレイする事によっても、同様の効果が期待できます。

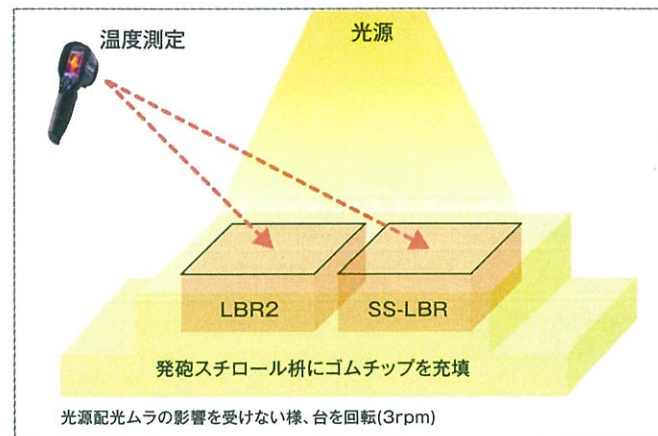
## 用途

- 幼稚園・保育園等の遊具周り、プールサイド ● 日陰のできない屋上、テラス

## 従来品との温度比較

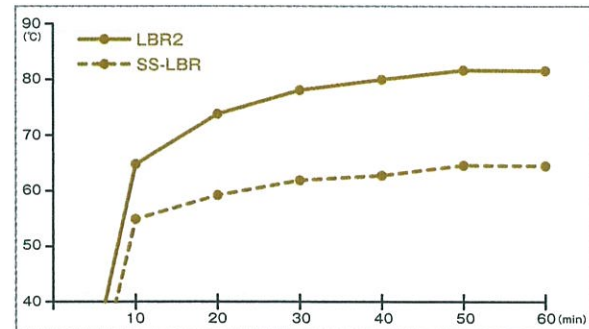
### 測定条件

- 試料** 現行品ゴムチップ LBR2  
高機能遮熱ゴムチップ SS-LBR  
(両品とも同色) 40mm×40mm×10mm
- 光源** 東芝ビームランプ150形 光源からの距離 450mm
- 測定機械** 測定機械:FTIR i5(サーモグラフィ)
- 室温** 25±2℃



種類	時間	10min	20min	30min	40min	50min	60min
LBR2		65	74	78	80	82	82
SS-LBR		54	59	62	63	65	65

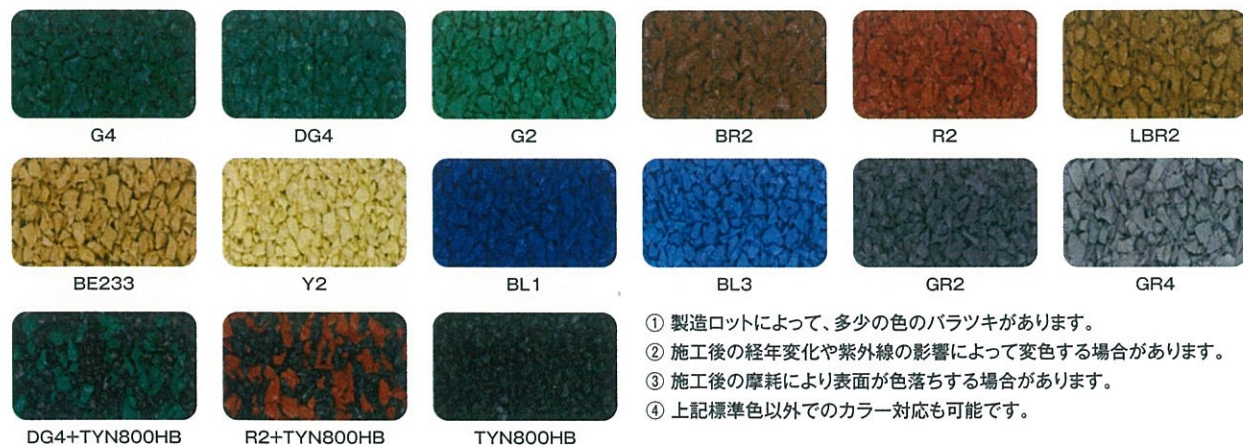
17℃ ↓



## 検証結果

現行品ゴムチップと比較して高機能遮熱ゴムチップの方が最大17℃表面温度が抑えられた。  
\*数値は保証値ではなく測定値です。\*色により遮熱効果は異なります。

## 標準色



- ① 製造ロットによって、多少の色のバラツキがあります。
- ② 施工後の経年変化や紫外線の影響によって変色する場合があります。
- ③ 施工後の摩耗により表面が色落ちする場合があります。
- ④ 上記標準色以外でのカラー対応も可能です。

施工・販売

代理店

**KG 建創技術株式会社**

〒566-0023 大阪府摂津市正雀1丁目3-26  
TEL:06-6382-0110 FAX:06-6382-0220  
E-Mail:info@kensou-g.com  
http://www.kensou-g.com

弾性ゴムチップ舗装材

# KGフローアーSR(ソフトラバー)



**KG 建創技術株式会社**



# 安心・安全・安らぎを求めて

通路・ジョギングコースなどには、滑りにくく、足腰や膝に負担が掛からないソフトな歩行感が求められます。KGフロア-SRは弾力性・耐久性・透水性に優れた、ゴムチップ舗装材です。



## 特長

- 安全** ソフトな歩行感で、疲労や転倒時の怪我を防ぎます。
- 透水** 抜群の透水性で、水溜りができません。(下地が透水性を有する場合のみ)
- 多彩** ゴムチップの組み合わせで高級感ある美しさが得られます。
- 耐久** カラーチップを使用する為、色持ちがよく、色むらが生じません。
- 消音** 消音効果があり、騒音防止に役立ちます。

## 用途

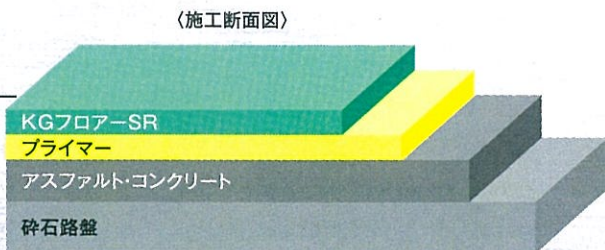
- ジョギングコース ● 遊歩道、歩道橋 ● 遊具周り ● ゴルフ場歩径路 ● 老人ホーム ● 病院のリハビリ施設
- プールサイド ● 競馬場、厩舎

## 仕様

### KGフロア-SR 標準仕様

弾力性のある、心地よい歩行感を実現する1層仕上の標準ゴムチップ舗装材です。

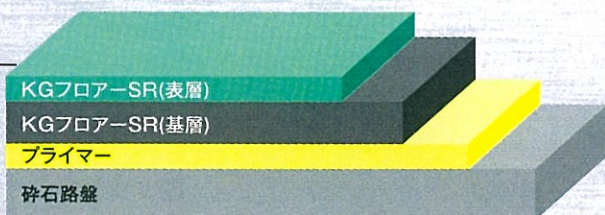
施工厚 8mm~20mm



### KGフロア-SR HIC1000対応仕様

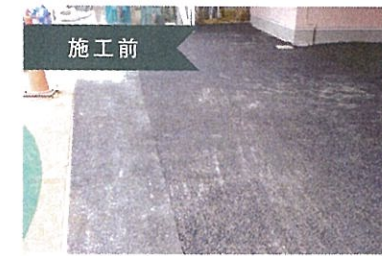
子供の遊具等からの転落事故において頭部障害を軽減できるクッション性能に特化した特殊仕様です。

施工厚 30mm~70mm



## 施工手順

KGフロア-SR 標準仕様での場合



## 物性値

HIC1000 頭部障害基準値と遊具の落下高さ

### 子供の遊具関係事故での危険回避!

HIC (Head Injury Critical) は頭部のリバウンド衝撃を数値で表しHIC1000以上になると、致命的な頭部損傷を起こす可能性があることが証明されています。遊び場での事故で最も多い転落事故において、頭部障害を与えない最低の基準値がHIC1000ということです。近年における遊具関連施設で、最も重視されている安全基準値です。

試験成績 測定時期:2015年9月28日 測定温度:26℃ 下地:コンクリート 測定機械:Triax2010 (Play Ground Advisory Inc./Alpha Automation 社製)

供試体の厚み (mm)	20	30	40	50	60	70
落下高度 (cm)	70	100	125	150	170	200
Gmax (G)	198	182	171	157	149	147
HIC	883	947	984	986	992	993

【臨界高さ】 HICが1,000・Gmaxが200Gを超えない最大落下高さを「臨界高さ」と定義しています。「臨界高さ」以下の落下であれば脳に深刻なダメージを与えないとされています。



## KGフロア-SR 性能データ

試験項目	試験結果	試験方法	基準値	備考
引張強度 (Mpa)	0.72	JIS-K6251に準ずる	0.5以上	適合
伸び (%)	85	JIS-K6251に準ずる	80以上	適合
滑り抵抗 (WET)	43	ASTM E 303に準ずる	40以上	適合
透水性 (秒/400ml)	12.5	日本道路建設業協会	15以下	適合